

# 平成28年度モニタリング調査分析機関報告データ

底質

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2016

検出頻度(地点ベース): 62/62(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 62/62(欠測等: 0)

検出下限値: 0.4

定量下限値: 1.1

	集計値
幾何平均値	100
中央値	170
最大値	14,000
最小値	tr(0.6)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	2.4
	2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	7.5
	3	苦小牧港	200
岩手県	4	豊沢川(花巻市)	2.9
宮城県	5	仙台湾(松島湾)	250
仙台市	6	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	8.3
秋田県	7	八郎湖	43
山形県	8	最上川河口(酒田市)	14
福島県	9	小名浜港	400
茨城県	10	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	8.6
栃木県	11	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	2.9
千葉県	12	市原・姉崎海岸	670
千葉市	13	花見川河口(千葉市)	9.0
東京都	14	荒川河口(江東区)	410
	15	隅田川河口(港区)	2,300
横浜市	16	横浜港	4,700
川崎市	17	多摩川河口(川崎市)	530
	18	川崎港京浜運河	4,400
新潟県	19	信濃川下流(新潟市)	5.7
富山県	20	神通川河口萩浦橋(富山市)	20
石川県	21	犀川河口(金沢市)	54
福井県	22	笙の川三島橋(敦賀市)	1.8
山梨県	23	荒川千秋橋(甲府市)	1.4
長野県	24	諏訪湖湖心	180
静岡県	25	清水港	260
	26	天竜川(磐田市)	1.7
愛知県	27	衣浦港	83
	28	名古屋港	270
三重県	29	四日市港	580
	30	鳥羽港	13,000
滋賀県	31	琵琶湖南比良沖中央	170
	32	琵琶湖唐崎沖中央	470
			※※160
京都府	33	宮津港	62
京都市	34	桂川宮前橋(京都市)	20
大阪府	35	大和川河口(堺市)	570
大阪市	36	大川毛馬橋(大阪市)	600
	37	淀川河口(大阪市)	870
	38	大阪港	13,000
	39	大阪港外	1,100
兵庫県	40	姫路沖	220
神戸市	41	神戸港中央	14,000
奈良県	42	大和川(王寺町)	11
和歌山县	43	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	150
岡山县	44	水島沖	170
広島県	45	呉港	8,200
	46	広島湾	870
山口県	47	徳山湾	230
	48	宇部沖	120
	49	萩沖	100
徳島県	50	吉野川河口(徳島市)	15
香川県	51	高松港	5,700
愛媛県	52	新居浜港	6.6
高知県	53	四万十川河口(四万十市)	31
北九州市	54	洞海湾	2,700
福岡市	55	博多湾	130
佐賀県	56	伊万里湾	220
長崎県	57	大村湾	280
大分県	58	大分川河口(大分市)	4.9
宮崎県	59	大淀川河口(宮崎市)	tr(0.9)
鹿児島県	60	天降川(霧島市)	tr(0.6)
	61	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	3.8
沖縄県	62	那覇港	2,200

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注4) ※※3点で採取した試料を個別に分析し、過年度と比べて高値であった1点の試料を除く2点の平均値である。